

山麓探偵団通信

7月号

五月につづき、六月も天気予報をみごとくつがえして、探偵団活動が催行されました。

8名限定の8名参加、30時間を丸々満喫したその8名が、晴れ晴れした顔でもどった日曜日の夕暮れを、少しでもみなさんと共有できたら幸いです。

◆スタッフとして

何気なく「自然は美しい」、「否、自然は恐ろしい！」などと、人間の勝手な物指で評価していました。しかし、この度の大震災と原発事故を経験して、「自然とはこういうことなのだ！」と、しみじみ感じさせられました。それに対応して生きる私たちは、過去の経験則や知識ではなく、「内なる生命力」の感度と反応力を信じ、そして、それを磨く必要があると思います。今回の探偵団は、参加者全員がそのことに気づき体験しました。

▼参加者の感想文

雪上の青空レストラン以来、二度目の山麓探偵団参加でした。アルピニストの戸高雅史氏を団長に、探偵団としてはじめての地に足を踏み入れました。

出発前のミーティングで、戸高さんから、「意識」ではなく、身体感覚で自然を感じてくださいというキーワードを胸に、山中湖から西丹沢へと向かいました。山の中をしばらく歩き、目的地のバラシマ沢に着きました。ここから登山靴から沢シューズに履き替え、初体験の沢登りです。いよいよ戸高さんからのキーワードを実践する時です！



滝登りの体験



野営の朝

が・・・川に足を踏み入れたときは、水が冷たかったこともあり、身体感覚よりも意識で感じてしまいましたが、登っていくうちに、沢シューズから伝わる一瞬一瞬を感じる身体感覚へとシフトしていきます、やがて川の中を進む一歩一歩が水の流れや着地する岩と融合していくようになり、あるがままの

自然と一体化することができました。

翌日は、川の中にある5メートルほどの崖をハーネスを着けた岩登りもありましたが、昨日学んだあるがままを最初から実践できたこともあり、岩登りも含め、とても楽しい沢登りになりました。

沢登りの後は、高指山の頂上へ向けての登山です。道なき道をへろへろになりながら歩き続け、頂上に到着したその瞬間・・・目の前に、富士山がどくと現れ、疲れも一気に吹き飛んで、「やった〜！」と、達成感が湧き上がってきました！

二日間を通じて、過去でも未来でもない「いま、この瞬間」を体験させてもらいました。

この体験を日常でも活かし、一瞬一瞬を大切に、過ごして生きたいと思います。(T・I)

▼特報！

伊藤浩美・撮影のDVD発売！

山梨放送『富士山麓日記』(土曜日・昼11:55~12:00放送中)伊藤浩美カメラマンが、過去7年間撮りためた富士山麓の自然。

そのハイビジョン映像を、本編70分+特典映像20分の計90分に集約してお届けします！美しいだけでは、おもしろくな

い。不思議・発見・アカデミックな「伊藤浩美ワールド」をどうぞお楽しみください！(M)

山梨県内の書店・山梨放送ホームページなどで、税込み2100円にて発売中。

今回、山麓探偵団の団員様には、特価2000円にて発売中。

あみん、またはペンション・まりもにて、九月末までに、ご購入ください。

◇ 七月の探偵団活動ご案内

昆虫シリーズ第3回、今夏も埼玉大学教授の林正美先生にご指導いただき、山中湖畔大平山の昆虫の暮らしを、いっしょに見つけにいきましょう。

- ・七月二十三日(土)
- ・集合||朝9時30分
- ・場所||ペンション・はなまりも
- ・参加費||2300円
- ・持ち物||昼食・雨具・マイカッブ・敷物。双眼鏡・虫かご、虫網などは任意

○申し込み・問い合わせは三日前までに、電話かメールでお願いします。

なお、八月の探偵団はお休みです。

発行||山麓探偵団 事務局
山梨県山中湖村平野一六九八
電話||五五五・六五・七〇二三